

学域名	人間社会学域
学類名	经济学類

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士（経済学）の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
 - 経済・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
 - 現代社会に於ける強い問題意識を持ち、自分自身の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
 - 高いコミュニケーション能力、外語力(英語にもその含む)、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
 - 地域社会が抱える問題に強い関心を持ち、そこに対する理解の深さでこのできる人間性豊かな人材を養成する。

学類のCP(カリキュラム編成方針)

【2021年度の入学者】1次には、国際基幹教育院での勉学および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人・文・幅広い経済・市場・企業・国際・現代文化、7・さまざま・9・将、10・課題[11・さま・12・社会]などから成る。

学域名	人間社会学域
学類名	经济学類

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士（経済学）の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
 - 経済・学芸等の専門知識を持った人材を養成する。
 - 現代社会に対する強い問題意識をもち、自己自身の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
 - 高いコミュニケーション能力（外国語によるものも含む）、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
 - 地域社会が抱える問題を解決する能力、個人や組織の問題解決能力、IT技術による問題解決能力を養う。

学類のCP(カリキュラム編成方針)

科目番号 授業科目名 (2021年度入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年 単位	現代社会を扱る目的を養う。	役割を理解する。 必要な知識を得る。	より外国経済事情に対する理解を深める。	に至った過程及び背景を理解する。	を修得する。	課題解決を導き出す能力をもつよう。	で効率的であるものも含む)から、アシスタントの役割を担う。	外で効率的であるものも含む)から、アシスタントの役割を担う。	能力、IT技術力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、批判的思考力、創造性、問題解決能力、能動力を身につける。	
23210	海外語学研修A	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国语でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	2			○		○			◎
23211	海外語学研修B	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国语でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	3			○		○			◎
23212	海外語学研修C	海外滞在経験を通じて、国際経済社会への理解を深めるとともに、外国语でのコミュニケーション能力を鍛える。	1. 海外での経験を通じて、国際経済社会への理解を深める。 2. 外国語でのコミュニケーション能力を鍛える。	2	4			○		○			◎
23220	インターンシップ	就業体験を通して経済学、経営学を実践的に学ぶ	1. 通常の学習と就業体験との結合ができる。 2. ビジネスマナー等一般社会常識の習得ができる。 3. 独創性の形成ができる。	3	2	○						○	○
45100	マクロ経済学II	マクロ経済学に関する標準的な考え方や分析方法を体系的に学ぶ。	1. 標準的なマクロ経済理論を体系的に身につけ、それを論理的に説明できる。 2. マクロ経済に関する諸概念を理解し、自分の力でそれらを現実経済に適用できる。	2	2	○	○	○	○	○	○	○	
45101	ミクロ経済学 II	不完全競争とゲーム理論について理解する	1. 市場における企業行動の特徴と問題点を理解することができるようになる。 2. ゲーム理論の考え方を理解することができるようになる。	2	2	△	○	○	△	○	△	○	△
45102	政治経済学	資本主義経済の分析にあたって理論的・歴史的(制度論的)・政策的視野をもつべきことを学ぶ。	時代背景をしっかりと踏まえたうえで、政策的意義や理論のベースの妥当性を考えることができるようになる。	3	2	○		○		○	○		
45103	計量経済学	横断面データを用いた線形回帰分析手法	横断面データを用いた回帰分析手法が理解できるようになる。	3	2	○	○					○	○
45104	情報科学概論	情報化社会の進展の概要	情報化社会の進展のために、技術、政策、サービスの全体を理解する。	2	2	○	○					○	○
45105	実験経済学	マクロ経済学の知識を基礎に応用をマクロ経済学を学びます。具体的には、実験経済学の理論と実験手順について学びます。	・経済学の理論を再確認し、実験の手法について理解することができる。 ・実験に接続的に参加し、データ解析について理解することができる。 ・自ら問題意識を持ち、実験計画や解析方法を計画することができる。	3	2	○	○	○		○	○		
45106	都市経済学	マクロ経済学の知識を基礎に応用をマクロ経済学を学びます。具体的には、都市経済学の理論と実証分析について学びます。	・都市政策や建築の知識を理解して、説明ができる。 ・マクロ経済学の知識を収集し、都市経済学の考え方や手法を理解することができる。 ・問題意識を持ち、社会の問題をマクロ経済学の理論を応用して理解することができる。	2	2	○	○	○		○	○		
45107	金融論	金融取引の増加は人々の暮らしにどのような影響を与えるのか。金融取引と物価経済の関係を探るために基礎として、経済学を応用した金融取引や金融市場の考え方を講義する。	・金融の基本的概念を理解することができる。 ・支店、企業の金融取引について理解を深める。 ・金融取引における金融機関や金融制度の役割を理解することができる。	2	2	○	○	○	○	○	△	○	△
45108	財政学	現代財政学の基礎	現代の財政問題と理論的に解明するための基礎を修得する。	2	2	○	○	△		○	○	○	
45109	公共政策論	財政学の現代的応用	財政のグローバル化など、現代の財政現象を理論的に理解するようになる。	2	2	○	○	△		△		○	○
45110	地方財政論	地方財政の財源・経費の構造の背景にある政策枠組みを理解する	1. 国と地方の機能分担・財源配分の考え方を理解する。 2. 地方財政の歳入・歳出・地方債の構造を知る。 3. 質出・財源構成の変化の背景にある政策動向を理解する。	2	2	○	△				○	○	○
45111	地方財政分析論	自治体財政分析に必要なデータ入手と分析方法を学ぶ	1. 自治体の財政データの入手方法を知る。 2. 質出・歳入・地方債等のデータ分析手法を学ぶ。 3. 質出と財源を関連付けて自治体の財政構造を説明できるようになる。	3	2	○	△				○	○	○
45112	地域経済学 → 2022年度入学者から 地域経済学I,2(各1単位) へ分割	地域経済学の理論、分析方法、地域政策の歴史	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 地域経済学と地域政策の歴史的な展開を理解する。	2	2	○			○	○	○	○	
45115	環境経済論I	環境問題に対する経済学的アプローチの紹介	1. 環境問題に対するマクロ経済学、マクロ経済学的、社会経済学、エコロジー、エネルギーなどの知識を理解する。 2. 環境問題に対する諸経済学的アプローチに対し、それぞれの視点の違いの理解を理解し、それももつてアプローチの批判的検討を行なう能力を身につける。	2	1	△		○		○	○		

学域名	人間社会学域
学類名	经济学類

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士（経済学）の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
 - 経済学・経営学の専門知識を持つ人材を養成する。
 - 現実社会に対する強い問題意識をもつ、自身自分の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
 - 高いコミュニケーション能力（外国语によるものも含む）、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
 - 地域社会が抱える問題に強く関心をもつ、それに積極的に関わることのできる人間性をもった人材を養成する。

学類のCP(カリキュラム編成方針)

【2021年度】人材育成	
1. 人事	1. 人事
2. 培養	2. 培養
3. 市場	3. 市場
4. 企業	4. 企業
5. 國際	5. 國際
6. 現代	6. 現代
7. まなざし	7. まなざし
8. 国際	8. 国際
9. 特別	9. 特別
10. 社会	10. 社会

科目番号	授業科目名 (2021年度入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	を養う。	方や分析的手法を修得する。	情報を対する理解を深める。	理解する。	する諸問題を理解し、解決の為の政策立案能力を養う。	するものも含む)から適切な情報を取捨選択し、有益に活用する能力を養う。	レゼンテーション能力、ディベート能力を身につける。
45116	環境経済論II	環境問題に対する経済学的アプローチの紹介(社会経済学、社会生態システム論・レジエンス論)	1.環境問題に対する社会経済学、社会生態システム論・レジエンス論のプローチを理解する。 2.環境問題に対する経済学的アプローチに対し、視点の違いの意味を理解し、それとともにアプローチの批判的検討を行なう能力を身につける。この講義では、社会性の存在や生活の場としての地域という視点を理解する。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45117	環境経済政策論I	環境政策の歴史と原理、手法、主な政策の紹介(公害、地球温暖化・エネルギー)	1.環境政策の原点を、効率性のみならず環境制約・資源制約の視点、そして公正などの社会的視点から理解できるようになる。 2.さまざまな環境問題の発生と克服の過程を社会経済学的に理解できるようになる。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45118	環境経済政策論II	環境政策の歴史と原理、手法、主な政策の紹介(貿易と環境、社会生態システム論)	1.環境政策の意義を、空間的地域的視点から理解できるようになる。 2.さまざまな環境問題の発生と克服の過程を社会経済学的に理解できるようになる。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45119	農業経済論I	農業問題に対する社会経済学的アプローチの紹介	1.農業と資本主義発展について、ミクロ経済・マクロ経済学に触れながら、社会経済学的に理解する。 2.農産物栽培、農業の技術と経営のかかわり、農業立地・フォードシステムについて理解する。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45120	農業経済論II	農業近代化に関する農業問題に対する社会経済学的視点の紹介	1.農業と資本主義発展について、社会経済学的に理解する。 2.農業・農村と社会発展、農業の環境問題、食料問題について理解する。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45121	農業政策論I	農業政策の歴史的展開と手法の変遷	1.農業政策形成の歴史的背景とその変遷について、社会経済学的に理解する。 2.特徴・価格・所得政策と構造政策について知見を広げ、農業、農村、農業経営のあり方にについて考えることができるようになる。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45122	農業政策論II	農業政策の歴史的展開と手法の変遷	1.農業政策形成の歴史的背景とその変遷について、社会経済学的に理解する。 2.世界経済の中の農業・農村、農業と環境の諸問題について見知を広げ、消費問題の視点、地政学的視点から農業、農村のあり方について考えることができるようになる。	2	1	△	○	○	○	○	○	○
45130	社会政策論	社会政策に関する理論、思想、歴史的展開、政策体系	・社会政策形成の歴史的背景を理解する。 ・今日の雇用・失業の現状について統計資料を用いて分析する力をつける。 ・雇用・失業に関する社会政策は歴史的にどのように発展してきたかについて理解する。 ・雇用・失業政策をめぐる今日の対応について理解するとともに、望ましい雇用・失業政策について自分の見識を鍛えようとする。	2	2	○	○	○	△	○	○	○
45127	社会保障論	現代社会における社会保障制度の課題を確認したうえで、社会保障の概念・対象や社会保険の体系について主に社会福祉学と経済学の観点から議論す。	(1)現代の社会保障の課題についての議論 (2)社会保障の概念・機能・意義の理解 (3)社会保険制度概要の理解 (4)社会保険の今後の展望についての議論 (5)経済学の理論に基づく計算問題の習得	2	2	◎	◎	○	△	△	○	○
45128	社会福祉行政論	社会福祉に関する財政を含む行政・ガバナンスの理論・仕組み・実際を学ぶ。	(1)福祉行政における国の役割を理解すること (2)福祉行政における都道府県の役割を理解すること (3)福祉行政における市町村の役割を理解すること (4)福祉行政における組織及び個体の役割を理解すること (5)福祉行政における財政と行政の役割を理解すること (6)福祉行政における公的・私的資源との関係を理解すること (7)福祉行政の計算問題の解説・解説	2	1	◎	○	○	△	△	○	○
45129	福祉計画論	福祉計画に関する理念・規範の抽象的内容、並びに内容・立案・策定・実施・評価方法(住民参加を含む)などの具体的な内容を学ぶ。	(1)福祉計画の目的と意義 (2)福祉計画における住民参加の意義 (3)福祉計画に関する理念・規範 (4)福祉計画の主体・種類 (5)福祉計画の策定過程・方法 (6)福祉計画の評価方法 (7)福祉計画の実際	2	1	◎	○	○	△	△	○	○
45200	世界経済論	The formation of the world economy: Past and Present	Students will understand the development and overview of the world economy since the beginning of the 20th century through studying the relationship between developed and developing countries, economic theory, and economic thought.	2	2	◎	△	△	○	○	△	○
45201	グローバル・エコノミー	Global Economy in the 21st Century: Focusing on changes in the relationship between developed and developing countries	1. Students will learn how to measure the economic growth and economic development. 2. Students will learn the transitions of international cooperation. 3. Students will have a good understanding on a relationship between an economic stagnation of developed countries and economic growth of developing countries since the beginning of the 21st century	2	2	◎	△	△	○	○	△	○
45202	アジア経済論	アジアの経済発展のダイナミクスを、金融経済、国際経済、開発経済の視点から講義する。	1.アジア地域の経済発展について、貿易・為替・金融・政府の役割を理解することができる。 2.アジア地域における経済統合化について、その特徴や地域内各国経済への影響を理解することができる。	3	2	○	○	○	○	○	△	△
45203	国際金融論	国際金融の基礎構造	国際金融の基本的概念を整理し理解する。	2	2		◎		○			
45204	国際金融史	History and Current Status of International Finance	1. Students need to understand the historical process of the international financial system under which the modern financial institutions have been working. Having a grasp on this historical aspect will help you understand the current issues which continue to occur in current financial world. 2. Students also be able to connect the global issues which continue to occur in current financial world. We will address to discuss the issues such as financial markets, international aspects on markets' trend in recent periods, including aftermath of the Brexit, the monetary policy of the US Federal Reserve and the political economy in the EU.	2	2				○	○		
45205	国際経済学1E	The basic theory of International Economics	This class is designed for students to understand the basic theories in international economics.	2	1		○	○	○	△	○	○
45206	国際経済学2E	Policy Analysis in International Economics	This class is designed for students to apply the basic theories in international economics to policy analysis.	2	1		○	○	○	△	○	○
45207	国際政治経済論	ヘゲモニー国家を中心に見る近代国際政治経済の歴史と国際関係理論	1.国際政治経済秩序の根本を成す「国際公共性」につき、①「国際公共性」とは何か、②「国際公共性」の由来、発展過程について理解することができる。 2.国際政治経済学の代表的理論について理解することができる。	2	2	◎	○	○	○	○	○	○

学域名	人間社会学域
学類名	経済学類

学類のディプロマ・ポリシー（学位授与方針）																	
以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士（経済学）の学位を授与する。																	
1.幅広い教養、知識、判断力を持った社会人活躍できる人材を養成する。 2.経済学、経営学の専門知識を持つ人材を養成する。 3.現代社会に対する強い問題意識をもつ、自分自身の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。 4.高いコミュニケーション能力（外国语によるものも含む）、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。 5.地域社会が抱える問題に強い関心をもち、そこに積極的に関わることのできる人間性豊かな人材を養成する。																	
学類のOP/CAP/キャリア・キュー（履修方針）																	
【2021年度】入学者は、国際教養教育院での勉強および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人材養成目標1に既に、幅広い知識を得るとともに、各自の興味関心を深める専門性の確立を目的にフレキシブルに履修科目が選択できるよう設計されている。履修科目の選択に際して適切な科目選択がなされるよう、年次に回、アバハイスクールと面談する機会が確保されている。2年次の1/10と3/1がけでは専門共通科目群と优先的履修、2年次の4/10から演習科目群と専門別科目群による選択が可能である。専門別科目群は、専門別科目群による選択肢が複数ある。専門別科目群は、専門別科目群による選択肢が複数ある。演習科目は、各自の興味関心に応じて専門分野をより詳しく選択する。調査研究活動や論文執筆等により組み、演習での研究活動を通じて、人材養成目標3、4、5の実現が期待される。なお、人材養成目標3および4の実現をめざして、経済学類で提供されている科目の一部には能動的学習が導入されている。また、海外語学研修やインターンシップも単位化されている。																	
科目番号	授業科目名 (2021年度入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	1.幅広い教養を身につける	2.経済学・経営学を学ぶ	3.市場組織のしくみを理解する	4.企業、組織の運営に必要な知識を理解する	5.国際社会が形成されるに至った背景を理解する	6.現代経済社会が抱える問題を理解する	7.さまざまな問題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。	8.国際社会の構造を理解する	9.将来として働くに必要な知識を理解する	10.課題を理解する	11.さまざまな情報源（日本語以外の言語）を用いて発信する能力をもつ	12.社会人に必要なコミュニケーション能力、IT能力、プレゼンテーション能力、ディベート能力を身につける。
45208	国際公共政策論	代表的な国際公共財としての国際法と国際機関	国際経済法を中心とした国際法、および国連を始めとする国際機関についてそれぞれ機能や効用、問題点を理解することができる。	2	2	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
45209	比較地域経済論 → 2022年度入学者から 比較地域経済論1,2(各1単位)へ分割	グローバル化のもとでの諸地域経済の現状、課題、発展戦略	1. 現代経済に関する地域的視点および地域経済分析の理念と方法を学ぶ。 2. 足下の地域の実態から経済社会の問題を解明する分析視角を養う。	2	2	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
45210	国際貿易論1E	The basic theory of International Trade	This class is designed for students to understand the basic theories in international trade	2	1		○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
45211	国際貿易論2E	Analysis of Trade Policy	This class is designed for students to obtain the skills to discuss trade policies based on the standard economic theories.	2	1		○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
45212	国際開発論1E	The Main objective of this course is to understand theories of International development which tries to improve the economic and social situation of developing countries.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
45213	国際開発論2E	The Main objective of this course is to understand theories of International development which tries to improve the economic and social situation of developing countries.	Students who take this course are supposed to understand theories of international development.	2	1	◎	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	
45214	アジア経済史AII	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的経済発展について再考すること目標とする。	2	1		○	○			○	○	○	△			
45215	アジア経済史AII	中国を例に近代アジア経済史の基礎知識を学ぶ。	近代アジアにおける資本主義的経済発展について再考すること目標とする。	2	1		○	○			○	○	○	△			
45216	アジア経済史B I	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代東アジアにおける資本主義的発展の意義について理解すること目標とする。	2	1		○			○	○	○	△				
45217	アジア経済史B II	近現代中国における資本主義化・工業化の特徴。	近現代東アジアにおける資本主義的発展の意義について理解すること目標とする。	2	1					○		○	○	○	○	△	
45218	日本経済史	近代日本経済に生じた事象の因果関係を理解する。	1. 日本帝国主義を含む戦前日本経済の実相を理解できるようになる。 2. 事象を順序的に捉えることができるようになる。	2	2	◎	○			○	○	△	△			○	
45219	社会言語学	日常的な日本語から日本社会を見る	日本語と日本社会との関連を見る目を養うこと目標とする。	2	2	○										○	
45220	対照社会言語学	対応する場面で使用される日本語と外国语を比較する。	日本語と外国语の発想性の異同を分析できるようになる。	2	2	○				○						○	
45221	グローバル経済史	長期的、広域的にグローバル化の歴史を学ぶ。	現代におけるグローバル化の歴史的成り立ちを、環境史を視野に入れて理解する。	2	2	○				○	○	○	△				
45300	経営管理論	経営管理理論の潮流	企業において経営管理がいかに実践されてきたのか、理論と実践の両面から理解できるようになる。	2	2		◎		○	○	△	○					
45301	人的資源管理論	日本企業の経営管理	日本企業がどのように経営管理を実践しているのか、その変遷と現状について理解できるようになる。	2	2		◎		○	○		○	○	○	○		
45302	経営情報論	企業の組織と情報	企業の組織現象を情報に注目して理解する。	2	2	△	◎		○							○	
45303	経営戦略論	企業経営と戦略	企業経営における戦略の役割と経営戦略について理解する。	2	2		○		○	○				△			
45304	マーケティング論	マーケティングの考え方や基礎理論を学ぶ。	企業のマーケティング活動について、基本的な理解ができるようになる。	2	2		◎		○				○	○	○	○	
45305	生産システム論	生産システムの概念を総合的視点から言及しながら、次世代へつながる知的生産システムの基礎理論・手法について講義する。	1. 生産システムの概念と原理について、理解できるようになる。 2. 次世代生産システムの実現のために求められる条件について議論できるようになる。	2	2		○		○	○		○		○	○		

学域名	人間社会学域
学類名	经济学類

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

以下の5つの人材養成目標を掲げ、この人材養成目標に到達した者に学士(経済学)の学位を授与する。

- 幅広い教養、知識、判断力を持った社会で活躍できる人材を養成する。
 - 経済・経営学の専門知識を持った人材を養成する。
 - 現代社会に於ける強い問題意識を持ち、自分自身の力で課題を発見し、解決する能力をもった人材を養成する。
 - 高いコミュニケーション能力、外語力(英語にもその含む)、プレゼンテーション能力、IT能力を養う。
 - 地域社会が抱える問題に強い関心を持ち、そこに対する理解の深さでこのできる人間性豊かな人材を養成する。

学類のCP(カリキュラム編成方針)

【2021年度の入学者】1年次には、国際基幹教育院での勉学および語学力の向上に集中するとともに、入門的な専門科目を履修する。2年次から本格的に開始される専門教育のカリキュラムは、人・社会・経済・文化・国際化など、多角的な視点で学ぶことである。

科目番号	授業科目名 (2021年度入学)	授業科目の主題 (この授業科目の中心となる題目・問題・テーマ等)	学生の学修目標	学年	単位	セミナー									
						方で分析する。 手法を修得する。	待る。	情に対する理解を深める。	ひ背景を理解する。	る問題を理解する。	議を高めるところ。	出せる能力を増す。	レゼンテーション力やコミュニケーション力、個人的な魅力などを活用して、自分自身を表現し、有益に活用する能力を養う。		
45306	経営工学	生産システムの運営に関する生産管理の考え方や技法について講義した上、その実例を紹介する。	1. 生産管理の概念と基礎知識について、理解できるようになる。 2. 生産管理が抱えている諸問題を明らかにした上で、その解決のための基本的な考え方や方法論について議論できるようになる。	2	2	○	◎					○			
45307	情報分析論	情報(データ)分析の方法論	情報分析のための統計的データ解析に基づいた方法論を学ぶ。	2	2	○	◎					○	◎	◎	
45308	簿記会計論	簿記・会計基礎	伝統的複式簿記実践の基本的構造と機能を理解する。	2	2	○	○								
45309	現代会計論	複式簿記機構に基づく現行会計モデルの記述・分析	複式簿記の応用的知識を身につけるとともに、現行会計モデルの理論的枠組み、精微、および課題を理解する。	2	2	○	○					○			
45310	財務会計論	財務諸表の構造的理解	会計情報の外部利用者として、財務諸表の情報内容について構造的に理解できるようになる。	2	2	○	○	△	○	△				△	
45311	財務分析論	財務諸表に基づく経営分析	会計情報の外部利用者として、財務諸表に基づく経営分析が実行できるようになる。	2	2	○	○	△	○			○	○	△	
45312	管理会計論	企業および組織の活動をコントロールするために使われる計数的手段	管理会計が、何によって、誰のために何をするのかということが理解できるようになる。	2	2	○	○		○						
45313	証券市場論	証券市場論、株式会社論	主要国(オランダ、イギリス、アメリカ、日本)の証券市場歴史、国民経済と証券市場との関連について一通り理解する。	2	2	○	○	○	○	○	△	○	△	△	
45314	証券論	証券市場論、株式会社論	有価証券(株式、債券)と企業金融について理解を深める。また、発展学習である敵対的買収と買収防衛策についても一通り理解する。	2	2	○	○	○	○	○	△	○	△	△	
45315	コーポレートファイナンス	コーポレート・ファイナンス	ファイナンスに関する基本的な知識や概念を実習等を通して体系的に身につけることを目的としている。	2	2		○	○					○		
45316	パーソナルファイナンス	パーソナル・ファイナンス及びポートフォリオ理論	ファイナンスに関する基本的な知識や概念を体理解できるようにする。	2	2		○	○					○		
45317	国際会計論	The basic theory of Accounting	This course is designed for students to understand basic principles of accounting for practical use.	2	2	○	○	○	○					○	
45318	国際経営論	国際経営論の体系的理解	多国籍企業のマネジメントの仕組みを総合的かつ体系的に理解できるようになる。	2	2	○	○	○	○				○		○
45319	国際マーケティング論	国際市場におけるマーケティング戦略	国際市場におけるマーケティング・マネジメントの現地適応化について理解する。	2	2	○	○	△	○				○	○	○
45320	地域マネジメント	地域マネジメントの事例と手法、理論を学ぶ	地域資源の発見、活用、評価という一連のプロセスを理解し分析できるようになる。	2	2	○						○	○	○	○